

大阪工業大学 應援團 報



題字：青井忠正 学長

発行所 大阪工業大学 應援團 発行責任者 安田 幸弘 編集責任者 田中 一夫 大阪市旭区大宮5丁目16番1号 TEL (06) 952-3131

團報 第十一号 新春号

特集 体育会秋期試合結果報告 昭和五十六年度新幹部紹介

第十九代團長挨拶

大阪工業大学 應援團 團長 安田 幸弘

慎んで新春の御慶びを申し上げます。深雪の中で芽ぶく新しい草木の如く、学友諸兄に於かれては、新春の躍動を感じておられる事と思ひます。又、後期試験も半ばを過ぎ、各自勉学に御励みのことと思ひます。

扱、現在の工大生の中には、学内及び学外に於いて行なわれる諸行事に積極的に参加して、母校の発展の為に尽くそうという者が少なくない。学業のみに学生生活を全て費やす者、クラブ活動に情熱を費やす者、その他多種多様な学生生活を送る者がいます。しかし、この中でどれだけの学生が真に母校愛に燃え、工大発展の為に...

学生歌

一、永久の流の淀堤の 吾が工大の偉容なり 学が自由独立に あこがれ集う青春の花らんさんと今う開く

見よ麗はしの此の学園 二、理想をひかし若人が 四年の春をちがひりては 大余の潮にさくおきして 科学の真理をくぐらんと

共に誓ひし健児等が 今雄々しくと振立つ 見よ熱烈の此の意思を

新監督として望む

監督 永田昌宏

新しい年を迎え、諸君も各自本年の目的に向って歩み出している事と思ひます。私も昨年十一月来、応援団監督として現役の指導に当たっておりますが、より立派な応援団になる様指導する決心を致しました。

最近、若者の中には「自由」と言う言葉を盾にしている者がいます。本来の「自由」とは、権力から脱出する自由であつたのに対し、現代の前者の「自由」は、学生である事を考えず、自分の枠を外れたものでないと思ひます。それは「自由」ではなく「利己」であります。団員はそれらを捨て、大阪工業大学学生である事、応援団員である事、人間であり、日本男児である事の中で自由に伸び伸びと行動出来る様、又、まちがった「自由」で行動している人を正せられる人格に自分自身を厳しく鍛練せねばなりません。

人間は誰しも、物事を計画し行動する時、とかく安易な方向に走...

の対人関係を学び、人格形成に励んでほしいのです。又、目的意識を持ち確固たる信念を持って、情熱に燃え規律ある活動をして下さい。

母校愛とは.....

現代の学生を斬る

我々応援団は、学生が工大の名の下で行なわれる諸行事に参加し、母校の名を高め、輝かしい発展を遂げ、又、全学生の志気高揚を高めるための大規模な組織の躍進と金学生との潤滑油となれば幸いです。尚、我々が目指す応援団は、工大の全学生から信頼され、且つ慕われる応援団でなければならぬ。それ故、民主的、且つ全学的な応援団として活動を行なっています。母校工大の発展、全学生の志気高揚の為に、我々と共に活動しようではないか。

学生諸君、君達は今、何に魅力を感じているのか。少年ジャンプか、パチンコか、麻雀か、酒か、タバコか、車か、それともファッションか。少なくとも学校の勉強ではあるまい。人間はとく魅力を感じないものには決して興味を持たない動物である。学生が学生でありながら勉強に興味を持たないというのは、勉強にそれだけ魅力がないとも言えるだろう。しかし、我々は大学生である。ほんのどの生活を大学で過しているにもかかわらず、大学での生活に魅力を感じないというのであれば、これは、少々問題である。せめてもこの救いは課外活動であろうか。

OB会新役員改選

大阪工業大学 應援團 OB会 報告

Table with columns: 役職 (Position), 氏名 (Name), 出身科 (Department). Includes roles like 会長 (Chairman), 副会長 (Vice Chairman), 事務局長 (Secretary General), 会計 (Accountant), 現役指導 (Current Guidance), 監督 (Supervisor), コーチ (Coach).

かつて、学生は「平和と民主主義」とよりよき学生生活を守るために立ち上がった。彼等は当時の大学における矛盾、「大学は誰のためのものか」という点を基本的な問題とし、一握りの社会的特権者の機関ではなく、広範な勤労人民の教育、研究の場となるように、その本質的意義を明確にするために立ち上がったのである。大学教育は、現実の社会の矛盾を科学的に分析し、社会進歩に貢献する人間を育てなければならぬという必要性にせまられ、彼等は立ち上がったのである。我々は当時の学生と比較され、評価されるものではない。しかし、彼等には大学を自分達の手で築き上げて行くとする姿勢があつたし、そのために全学生は一致団結した。もし、我々が当時の社会に生きていたとして、あるいは当時の状況に今、なつたとしても、全学生が一致団結することはなほ疑問である。我々は個人の自由を主張して生きていくけれども、それは単に私的な自由、態度を必要と認めるものである。

昭和五十六年度 幹部紹介

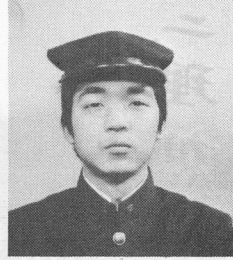
團長

安田 幸弘
(I・土木・3)
香川・坂出高校



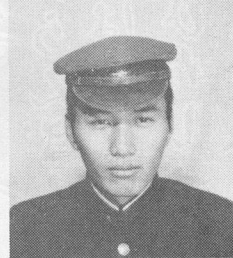
副團長・情宣部長

山田 喜三
(II・土木・3)
大阪・工大高校



リーダー・渉外部長

清水 靖也
(I・土木・2)
和歌山・田辺高校



一九八一年の大阪工業大学に、新しい光を指す男、第十九代団長安田幸弘。彼こそ我が大阪工業大学応援団の待ち望んでいた人物であらう。

南は四国、香川県の出身である彼は、自然を愛し、慈しむ。その純粹、素朴な気性は至誠と規律を重んずる、明朗、強靱な応援団精神の鏡である。又、過去三年間の鍛え抜かれたその顔だちからは、厳格な気性さえ感じられる。

昨年度は、旗手部長として、ひたすら応援団のシンボルである紫の団旗を守ってこられ、又、渉外会計部長という重要な役職も一手に引き受けられ、彼の活動力には敬服するものがある。このような経験は応援団の柱である団長という役職を遂行していくのに、必ずや役立つ事である。

このような彼は、複雑化した現代に生きる学生の個人主義的な気質を把握し、学生の志気高揚の為に、工大の体育、文化のあらゆる面にわたっての応援活動に専念する気持でいる。そして、それは、工大の学園発展につながるものである。

今年一年間、応援団活動に全力を尽くし、今後の応援団発展の為に、大阪工業大学発展の為に、頑張っていくことである。

此の人は、II部学生で忙しいにもかかわらず、毎日の午後の稽古にも来られ、授業が始まるギリギリまで頑張っておられる。特に、トランペットにおいては、ピカ一であり、よく自分達も聞き惚れる程である。又、この応援団の中では、いやこの工大の中においても、この人程、純粹な人は他にいないと思ふ。だからこの一年間、頑張りに取り組んでくれることだろう。

高校時代、応援団団長をやっておられた此の人は、今の我が応援団になくはない存在である。稽古の時は厳しく、時には恐ろしい程であるが、普段は明るく楽しい人で、人付き合いもうまく、語り上手であるので渉外部長にはもってこいの人である。

この人なら団長を盛り立て、応援団をより一層良いものにしていくことができるであろう。

応援団にあつて、団長に次ぐ体格の持ち主である。その風貌はとも男らしく、応援団のシンボルである団旗を持っている時は、勇ましく近寄り難い。

しかし、普段は楽しい人であり後輩とも色々と面白い話をし、こゝろに酒宴において後輩から声がかかる。十八番の「君といつまでも」を情感をこめて歌い上げてくれる。

此の人は、応援団としての根性の持ち主で、どんなに苦しい稽古でも苦しさを顔にも出さずあつさりやり遂げてしまふほどである。普段は、明るく楽しく朗らかに後輩にもやさしく指導してくれる。

又、コンパなどでは必ずといっていいほど「北の宿から」の名曲が出てくる。努力と根性でプラスバンド部長をりっぱに勤めてくれることを期待する。

旗手・総務部長
田中 一夫
(I・電気・2)
大阪・富田林高校

プラスバンド・会計部長
上田 勝久
(I・建築・2)
大阪・花園高校

この人は、応援団としての根性の持ち主で、どんなに苦しい稽古でも苦しさを顔にも出さずあつさりやり遂げてしまふほどである。普段は、明るく楽しく朗らかに後輩にもやさしく指導してくれる。

準硬式野球部

- 阪神六大学秋季リーグ戦
- 10・16 工大④-0 教育大 於住之江球場
- 10・18 工大1△1市立大 於府立大G
- 10・22 工大②-1 府立大 於住之江球場
- 10・28 工大⑧-1 大商大 於住之江球場
- 10・29 工大⑦-1 大商大 於住之江球場
- 11・1 工大1-③大商大 於住之江球場
- 11・2 工大5-⑫市立大 於府立大G
- 11・4 工大0-①大商大 於住之江球場
- 11・8 工大④-2 教育大 於府立大G

ボクシング部

- 近畿学生選手権
- 10・25 トーナメント戦3位 於関西外語大体育館
- バレーボール部
- 秋季リーグ戦
- 9・14 工大②-0 大外大 於大谷大
- 9・15 工大②-0 大谷大 於大谷大
- 9・21 工大0-②京工織 於大谷大
- 9・23 工大1-②京業大 於阪大
- 10・5 工大②-0 大経法大 於工大
- 10・10 工大0-②阪大 於工大
- 11・8 工大0-③千葉工大 定期戦 於千葉工大

卒業式に寄せて

— 在学生への呼びかけ —

今春大学を卒業される方々、御卒業おめでとう御座居ます。社会人と成られましても、大学で学ばれたことを充分発揮されずばらしい社会人と成られることを期待しております。また学生の時は、自分達後輩のお世話をして戴きました。当日は皆様が大阪工業大学を巣立られ、学生から社会人へと新たな人生の第一歩をふみ出される事となりますが、16年に及ぶ長い学生生活の中で、やはり大学生活が最も思い出多く、充実したものであった事でしょう。現在の皆様の胸の内には新しい生活への希望と同時にこの4年間多くの思い出が満ちあふれている事と思いませんか。

光陰矢のごとしと言われますように、月日の過ぎ行くのは早いもので皆様が厳しい入試競争を突破され、すでに4年の歳月が過ぎ去りました。その間、皆様には大学生活を始めるにあたり地方より上阪され初めての下宿生活をされた方々も少なく無いと思ひます。そして又殆どの皆様が初めて顔を合わせる人達ばかりで、とまどいや不安を感じられた方もおられた事でしょう。そのような中で大学生活にも少しづつ慣れ、友人も増え、徐々に学生生活をエンジョイする方法を覚えられた事と思ひます。そして良い環境の下で十分な技術、知識を得られた事と思ひます。

クラブ活動に参加された方はその活動の中で、それまでには経験されなかつた多くの事を得られた事でしょう。今までなかつたコンパというものを経験され、また休暇中には合宿に参加されたりして楽しく、充実した日々を送られた事と思ひます。又練習等であつた苦しい経験もなされたと思ひます。又特定のクラブ活動に参加されなかつた方も、淀祭でのビブアティー、カクテルパーティー等多くとも、先輩方には何らかの形で

体育会各クラブ活動結果

ラグビー部

- 秋季リーグ戦
- 9・14 工大③⑥-16 大学院大 於工大G
- 9・21 工大④④-8 大商大 於工大G
- 10・12 工大⑥①-4 関外大 於工大G
- 10・19 工大②②-0 関工大 於工大G
- 10・26 工大②②-0 奈教大 於工大G
- 11・16 工大⑤⑤-3 大商大 於工大G
- 11・23 工大②④-0 大産大 於工大G

洋弓部

- インカレ
- 10・1 14位(79チーム中) 於駒沢第二

剣道部

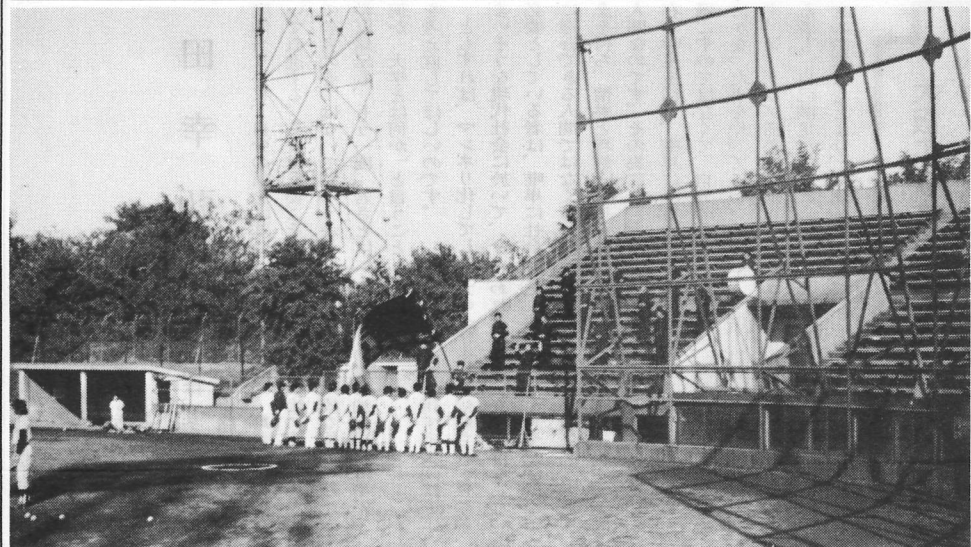
- 関西学生剣道優勝大会
- 9・7 一回戦 工大④-3 大教大
- 二回戦 工大3-④立命 於東淀川体育館

日本拳法部

- 全日本学生拳法士座
- 個人選手権大会
- 11・16 二回戦 0勝3敗 於愛知県体育館

漕艇部

- 関西学生漕艇秋季リーグ戦
- 11・23 対抗エイト 3位 ナックルフォア4位 於瀬田川コース
- 11・24 対産大5勝0敗2分 対関大2勝3敗2分 於府立体育館



準硬式野球部応援風景
対大阪府立大学 於住之江球場



お世話になつておられると思ひます。そのためにでも卒業式には参加するべきではないでしょうか。それがせめてもの先輩への恩返しではないでしょうか。

そして、私たちが卒業して行く時に、後輩が誰も卒業式に参加してくれていなかったら私たちが何か悲しい思いをするのではないのでしょうか。そのために今年三月二十日の日には、体育館前に全員出席するべきだと思います。先にも書きましたが、卒業される先輩方の為にも、また、今後自分達の為にも、一度卒業式に参加されてみてはどうでしょうか。

お気軽に御利用出来るみんなのお店

喫茶 ルーブル

COFFEE

Louvre

旭区中宮5-6 (大阪工大正門前)
TEL. 951-2220

幸寿司

TEL 954-9306

二階座敷
卒研各クラブのコンパ
忘年会新年会に御利用
下さい。

木のかありのコーヒハウス

TOGETSU

五大東門通り
大阪市旭区中宮5丁目5-18
Tel. 06-953-7613
8:00AM~10:00PM